



石海小学校だより

校訓 「あかるく なかよく 力いっぱい」

太子町立石海小学校
NO.3 令和3年6月18日
発行者：校長 久保田 昌之

行事を通して学びの充実を



雨に紫陽花の花が鮮やかに映える季節となりました。たくさんのお客さんに来ていただく行事はできませんが、校内行事は、感染症と熱中症対策を行いながら、工夫して実施しています。友だちと一緒に歩き、遊び、観察し、活動する中で、自分ひとりだけでは思いつかなかった考えや価値に気づき、お互いに高め合うことができている。集団活動の充実が子どもたちの成長につながることを改めて感じました。

「ふるさと太子」のすばらしさを発見

◆公園で遊ぼう - 1年



太子山の頂上は最高!

1年生は、生活科「みんなのこうえんであそぼう」の学習で太子山公園へ行きました。公園の遊具で遊んだり、山頂で景色を眺めたりして、みんなで楽しく遊ぶことができました。

◆まちたんけん - 2年



魚をさばくのを見たよ

【探検コース】

- 6/11: ①森重②とらや山本
- 6/14: ①太子町学校給食センター②まほろばの里
- ③南総合センター

2年生は、自分たちの住んでいる町の探検に出かけました。いろいろな場所を見学したり、働いている方とふれあったりして、「ふるさと太子」のすばらしさを実感できたことと思います。ご協力いただいた地域の皆様、ありがとうございました。

認知症サポーター養成講座



4年生と5年生は、認知症の症状や認知症の人の気持ち、対応の仕方などをスライドやロールプレイを交えて学びました。この学習を通して、認知症を正しく理解し、他人事ではなく、自分たちに何ができるかを考える機会になったと思います。

地域の方に感謝～大豆栽培15年目～



3年生は、いわみの時間に、「みのり会」の皆様にご協力いただいて大豆栽培をしています。まず、6月2日(水)に、1人10ポット種まきをし、次に、6月10日(木)に畑へ植え替えました。新型コロナウイルス感染症対策のため、クラスごとに行いました。そのため、みのり会の皆様にとっては、厳しい暑さの中での長時間の作業となり、たいへんお世話になりました。

15年のあゆみは、石海小の伝統文化となり、子どもたちの小学校生活のすばらしい思い出として語り継がれています。本当にありがとうございました。

6年生の皆さん、ありがとう



今年度も、コロナ対策のため学校水泳が中止となりました。しかし、来年度こそ気持ちよく使えるように、6年生のみなさんが力を合わせてプールをピカピカに磨いてくれました。



トイレ修理完了 南館中央トイレの改修工事が完了し、たいへん美しくなりました。学校にお越しの際、ぜひ、ご利用ください。

***** 教室の窓 *****

登校後の教室にはたくさんの物が落ちています。帽子、ノート、水筒、時には靴下も…。ランドセルの荷物を机やロッカーに片付ける時に落とすのでしょうか。担任の先生も懸命に声を掛けていますが、なかなか大変です。

そんな中、帽子を拾って、そっと机に置いてあげている児童がいました。その後は自席にもどって本を読んでいます。アピールしないさり気ない姿がステキです。落としていた児童には、落ちていた事と拾ってもらっていた事だけを伝えましたが、すぐに自分でお礼に行っていました。まだまだ自分に夢中な時期で、周囲を思いやることまでは難しいように思いますが、このさりげない優しさに心地よさを感じました。大切にしたいものです。

(文責：教頭 三宅 優一)